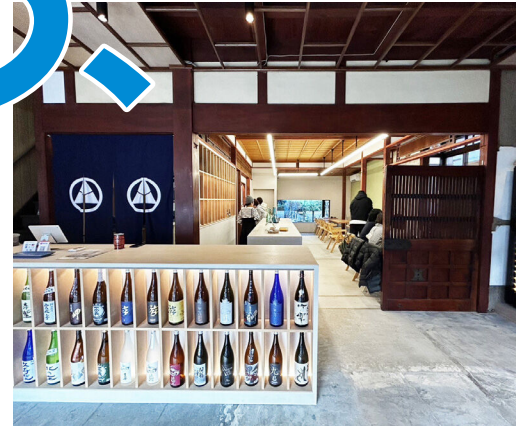


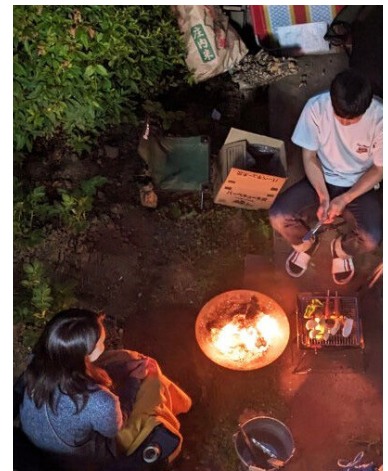
# あそぼう、



# まなぼう、



# くいしんぼう!



福井県立大学生、  
永平寺町を歩く。





人口2万人弱。ひとは少ないけれど、魅力が多いまち。そんな永平寺町で、私たちは暮らし、過ごしています。

地方への移住を考え始めるきっかけはさまざま。ふと、将来のライフプランを考え始めた。今の生活や仕事に疲れを感じた。そろそろ自分にあった生活を送ろうかな。食べ物や水、空気がおいしい、自然が豊かでゆっくりと時間が流れる場所もありかも。生まれ、育った場所に戻ろうかな? などなど。

いろいろな想いを抱えながら、憧れや期待が膨らむけれども、どこか一歩踏み出せない。果たして、知らない、小さなまちで、暮らし、過ごしていけるのであろうか?

でも、私たちは、永平寺町で暮らし、過ごしています。

福井県立大学に通い、地域創生・地域マネジメントを専攻する3年生13名が、移住を考えている人たちに伝えたい、背中をそっと押すことができる、永平寺町の魅力を見つけてきました。

遊ぶこと、学ぶこと、食べることは、暮らしのなかにあるかけがえのない体験や経験であり、そのまちが持っている固有の魅力。それを、永平寺町の「あそぼう、まなぼう、くいしんぼう!」と表現しました。なによりも、これが、永平寺町で暮らし、過ごしていけると実感できる安心感です。

永平寺町には、ここでは伝えきれない魅力がたくさん隠れています。安心できる場所を探し出すために、あなたが、私たちが暮らし、過ごすこのまちに訪れてくれることを願っています。

杉山友城(福井県立大学経済学部)

永平寺町の魅力紹介マガジン  
あそぼう、まなぼう、くいしんぼう!

# ガイドブックには 載っていない 地元民ならではの 情報が満載!



あそぼう

まなぼう

くいしんぼう

## 松岡公園

### 街並みぜんぶ ここから丸見え!

小高い丘の上にあり、松岡地区の街並みを一望することができる公園です。公園内には多くのベンチがあるため、ベンチに座り、景色を眺めながらリラックスすることができます。ベンチの中には恐竜の形をしたものもあるため探してみてください。また、松岡公園は高低差があるため少しハードなウォーキング・ランニングをしたい人にもおすすめのスポットになっています。春には満開の桜が咲き、桜の名所としても親しまれています。また冬には満天の星を見ることができます。松岡公園で気分をリフレッシュしてみたいはいかがでしょうか。



おすすめポイント!

恐竜ベンチが  
かわいいので  
一度は座ってみてください!



夕日に照らされる松岡公園



公園から見える景色



珍しい恐竜ベンチがある広場

永平寺町松岡室  
えちぜん鉄道「松岡駅」下車徒歩10分

取材:中島 千紗姫

## 有限会社 かめや

### 働く地元民の味方、 いつも美味しいお惣菜を。

お刺身、お惣菜がとても美味しいお店です。手作りのお惣菜が量り売りで購入できます。曜日ごとに目玉商品が異なっていて、毎日通ってお気に入りの惣菜を見つけてみてください。取り扱いの永平寺コロッケは、材料も永平寺町産という拘わり。また、コロッケは、永平寺町内の各小中学校で給食として提供されています。お惣菜に限らず、野菜や果物など、地元の人達に愛されている、まちのスーパーです。

お店の方より

みなさまの食卓が豊かになるよう、  
お野菜、お魚も新鮮なものをご用意し、  
手作りのお惣菜を真心こめて作っています。  
ぜひ、ご来店お待ちしております。



ハムカツと永平寺コロッケ



店舗外観



曜日ごとに違う目玉商品



新鮮なお野菜

永平寺町松岡神明1-158  
営業時間 9:30~19:30  
定休日 日曜日・祝日  
松岡駅からすぐ

取材:佐々木 陽向

## 勝山酒店 老舗酒屋と おしゃれなカフェ

100年の歴史を持つ老舗酒店です。当店で取り扱う福井県が開発した大吟醸用の酒米新品種「さかほまれ」を全量使用した酒の、派手やかさを抑えた上品な香り、柔らかな口当たりと旨みが、食事との相性を引き立てます。酒店の奥には小さくおしゃれなカフェがあり、大阪で腕を磨いた店主のスパイスの効いた薬膳カレーが楽しめます。カレーは金、土、日曜日の11:30から15:00までとなっています。無くなり次第終了ですのでお早めに! 2階では鍼灸院をしています。

### おすすめポイント!

美味しいお酒と、  
スパイスの効いた  
薬膳カレー。  
ぜひ味わってください!



店舗奥にはカフェを併設



外観



内観



お酒のディスプレイ

永平寺町松岡薬師1丁目124

営業時間 酒店 8:00~20:00(毎月 第3日曜日 休日) / カフェ 11:00~17:00(月曜日・火曜日は11:30~17:00、カレーは金土日11:30~15:00のみ)

定休日 酒店 毎月第3日曜日 / カフェ 水曜日・木曜日

松岡駅から徒歩6分 [www.instagram.com/katsuyamaya?igsh=MXduNGxwd3U5c2hjMA==](https://www.instagram.com/katsuyamaya?igsh=MXduNGxwd3U5c2hjMA==)

取材:尾崎 拓夢

## 永平寺町立図書館 子供から高齢者まで! あなたの本棚。

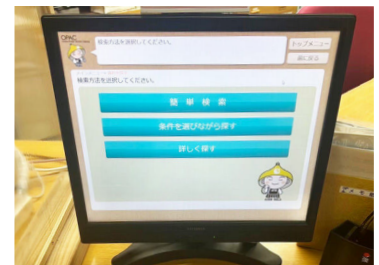
子供から高齢者までどなたでも利用することが出来る図書館です。利用者用のコンピュータで、書名や著者名からお探しの本が図書館にあるか検索することもできます。お探し中の資料が貸し出し中の場合は予約することができ、取り扱が無い場合は、リクエストをすることもできます。また、絵本の読み聞かせや紙芝居などを行う「おもしろとしょかん」というイベントが毎月開催されており、多くの幼児や小学生が楽しんでます。

### おすすめポイント!

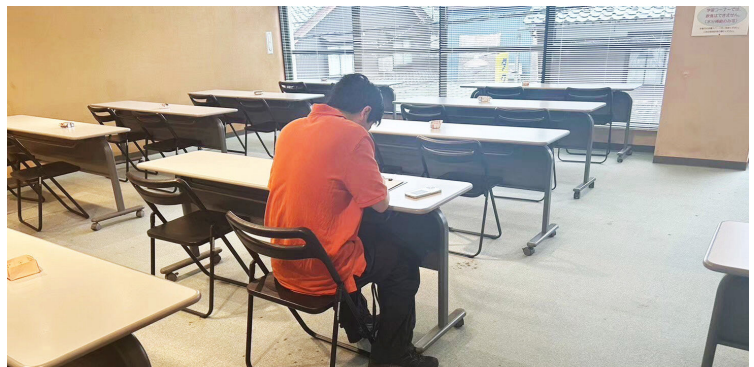
2階には机と椅子があり、  
借りた本を読んだり  
勉強したりすることができます。  
季節を感じさせる楽しい展示も。



入口に飾られた七夕飾り



利用者コンピュータ



2F学習スペース

永平寺町松岡神明3-89-1

利用時間 10:00~18:00(火曜日・木曜日は20:00まで)

休館日 毎週月曜日

松岡駅から徒歩6分

取材:山口 愛結

あそぼう

まなぼう

くいしんぼう

## 芭里音

### 音色に癒される、 特別な隠れ家。

築100年超の蔵をリノベした、蔵カフェ。オーナーが幼いころに叱られると閉じ込められた真っ暗な蔵。壁を大きな窓に変え、庭にある草木の緑が眺められる開放感ある空間へ。音楽を聴きながら、ゆっくりと流れるひとり時間が楽しめます。毎週土曜日(12:30~13:30)にはピアノの生演奏も。玉ねぎを飴色になるまで丁寧に炒めることで、口に運んだ瞬間の甘みと、辛さがあとからやってくる本格カレー「芭里音カレー」が人気(11:00~14:00限定)。季節ごとのデザートもおすすめです。

#### おすすめポイント!

グランドピアノ、  
空間を贅沢に使ったテーブル配置、  
いたるところに飾られた洋画や書画など  
店内にはこだわりが満載です。



店舗の入り口は一枚板の扉



人気の「芭里音カレー」



まるごとみかんゼリーパンナコッタ



こだわり満載の店内

永平寺町松岡神明1-125  
営業時間 9:00~18:00  
定休日 月曜日・日曜日  
松岡駅から徒歩2分 <https://bari-non.jp/>

取材:市川 大雅

あそぼう

まなぼう

くいしんぼう

## 黒龍・九頭龍蔵元直営店 福井が誇る 黒龍の生みの親

創業1804年(文化元年)の福井県が誇る黒龍酒造の直営店です。ベストセラー商品はもちろん、季節限定酒や日本酒の酒粕を使った梅酒などの商品を販売しています。150mlの小さいサイズから販売しているため、気軽にお酒を楽しむことができます。お酒だけではなく、黒龍酒造の前掛け、お猪口、グラスなども販売しています。

#### お店の方より

220年以上の歴史をもつ黒龍酒造の商品を  
いつでもお買い求めいただけます。  
「石田屋ESHIKOTO店」もございますので  
ぜひお越しください!



毎年初絞りが始まった標に、杉の葉を集めて作られた酒林を吊るし、酒の神様に感謝をささげている



季節限定商品



店頭で販売している小物たち



店内商品

永平寺町松岡春日1-38  
営業時間 10:00~16:30  
定休日 日曜日(不定休あり)  
松岡駅から徒歩7分 [www.instagram.com/ishidaya\\_official/](http://www.instagram.com/ishidaya_official/)

取材:市川 大雅

## 松岡小学校 子供も先生も みんなが楽しい学校!

松岡小学校は永平寺町松岡地区の中心部に位置し、創立150周年の歴史ある学校です。元気な児童が多く自分から進んで元気なあいさつをしてくれます。松岡小学校の魅力の1つに、おいしい給食があります。栄養バランスをしっかりと考え、福井県産の食材や永平寺町産の食材を使い、ニンニクや玉ねぎを使った永平寺コロッケや昆布と椎茸で出汁をとる永平寺のお寺汁など、おいしい給食を食べることができます。

### 学校より

全校児童380人ほどの  
町内で1番大きな学校です。  
自然や歴史に囲まれた環境で、  
児童はのびのびと学校生活を送っています。



正面入口



学校内の様子



こだわりの給食

永平寺町松岡神明3-132  
松岡駅から徒歩8分  
<https://matuokasyougakkou.jimdoweb.com/>

取材:市川 大雅

## 前田かしわ店 地元で愛される 名物精肉店。

1963年創業 町の小さなお肉屋さんです。老舗専門店こだわりの新鮮で美味しいお肉を販売しています。おすすめ商品は親鶏、せせり、ホルモン! 店員さんが要望に合わせておすすめ商品を提案してくれます。量り売りなので買いすぎ注意! サラダチキンや串焼き用のお肉も販売しています。揚げ物も電話にて予約を受け付けています。愛犬家にも嬉しい、ワンちゃん用のおやつも取り扱っています。様々なレシピを紹介しているInstagramも要チェック!

### お店の方より

1963年に創業しました。口コミだけで  
多くのお客様に来店していただいています。  
長年培ったら独自の仕入れルートから  
美味しいお肉を厳選して仕入れています。



固い歯ごたえと、噛めば噛むほど旨味が出てくる親鳥。



週末には行列も



サラダチキン



予約すれば揚げ物も購入可

永平寺町松岡芝原1-69-4(※2025年7月頃松岡地区内に移転予定)  
営業時間 月曜日・木曜日・金曜日 10:00~18:30 火曜日 10:00~16:00 土曜日・日曜日・祝日 9:30~18:30 定休日 水曜日 松岡駅から徒歩14分  
[www.instagram.com/hikashiwayadesu?igsh=NzRrcWZpMjg3N2Jx](http://www.instagram.com/hikashiwayadesu?igsh=NzRrcWZpMjg3N2Jx)  
<http://youtube.com/@hikashiwayadesu?si=E8euSub1k-M08o6l>

取材:松澤 柚希

あそぼう

まなぼう

くいしんぼう

## 松岡サウナ

### 真心こもったおもてなし。 心癒される旅館。

松岡サウナは56年の歴史を誇り、サウナや美味しいお食事が楽しめる魅力あふれる旅館です。男性は夏場に日帰り入浴ができます! 一級河川である九頭竜川での鮎・サクラマス釣りのお客様が多く、各部屋名には九頭竜川で取れる魚の名前になっています。県外や海外からの方も宿泊し、長期滞在される方が非常に多い人気旅館です。社長と女将の細やかな気遣いと温かな雰囲気心癒されること間違いなし! リフレッシュしたいと思ったらぜひ松岡サウナへ!

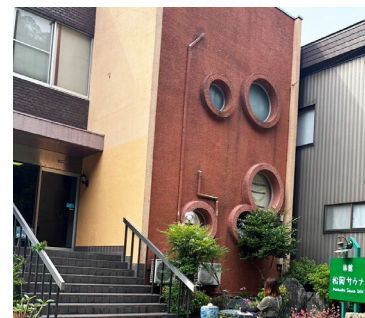
#### お店の方より

飾らずにさりげなく、温かいおもてなしで  
お客様の心休まるお時間を  
ご用意させていただきます。  
ご来館、心よりお待ちしております。

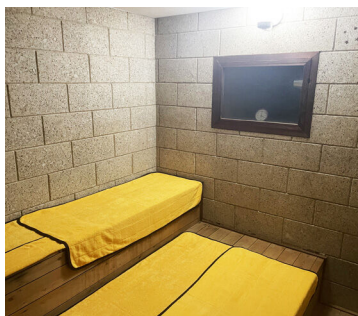
吉田郡永平寺町松岡業師3-89  
年中無休  
松岡駅から徒歩5分  
www.matsuokasauna.com



浴室



外観



サウナ



お部屋

取材:江端 ころ

あそぼう

まなぼう

くいしんぼう

## 天龍寺

### 受け継がれる禅文化を、 町に、世界に。

1653年に松岡の初代藩主・松平昌勝の命により創建された天龍寺は、坐禅の道場として世界中の人々を惹きつけています。自然に囲まれた境内にはほとんど雑音がなく、普段はただ散歩をするだけでも心を癒すことができます。一方で、毎年8月27日、28日に開催される御像祭の期間中は、地元の人たちを中心に多くの来場者で賑わいを見せます。地元で親しまれ、誰もが気軽に参禅できる天龍寺を訪れて、自分を見つめる時間を過ごしてみたいはいかがでしょうか?

#### 住職より

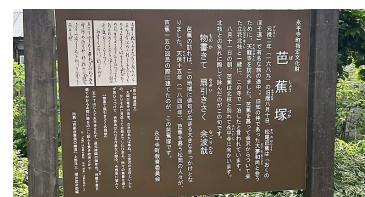
現代社会で忙しい日々を過ごしていると、  
どうしても気持ちが外に向いてしまいがち。  
坐禅は自分自身と向き合う機会を  
与えてくれます。



本堂



入口の門。秋には紅葉を楽しめます



芭蕉塚。1689年に松尾芭蕉が訪れました

永平寺町松岡春日1丁目64  
摂心(泊まり込みの坐禅):毎月1日から5日まで 土曜参禅会:第二・第四 土曜日の19:00から  
松岡駅から徒歩10分  
http://tenryuji.net/index.html

取材:瀬野 佑月

あそぼう

まなぼう

くいしんぼう

## 天膳

### 何度も行きたくなる 地元の名店。

「天膳(あまぜん)」はオーナーの名前から付けられた名前で、板垣店やハピリン店また幾久に店舗を構えるとんかつ屋さんです。春夏秋冬の季節に合わせて季節限定メニューもあり、定番の商品から福井名産のソースカツ丼など幅広く、飽きることなくとんかつの味を楽しむことができます。おろしそばも絶品で、無料で楽しめるコーヒーもあるためとてもお客様想いの良店です。一度は訪れないと損! お肉が食べたくなったらぜひ訪れてみてください!



名物の岩塩ヒレカツ

#### おすすめポイント!

「純けいかつ丼」は歯ごたえ抜群で、噛むほどに旨みが出てくる親鳥に濃厚なねぎ胡麻だれを絡めたリピーターも多いオリジナルメニューです。



外観



店内の様子

永平寺町松岡窪19-5-2  
営業時間 月曜日~土曜日 11:00~22:00 日曜日・祝日 10:00~21:00  
松岡駅から徒歩22分  
[https://amazon.jp/www.instagram.com/fukui.tonkatsu.amazon/#](https://amazon.jp/www.instagram.com/fukui.tonkatsu.amazon/)

取材:熊谷 悠

あそぼう

まなぼう

くいしんぼう

## komorebi bakery

### 地元で愛される、 やさしい味のパン工房。

komorebi bakeryは自然豊かな静かな町に住む地元の方に愛されているパン屋さんです。パンは米粉や玄米粉を使った米粉のパンが特徴で、甘いパンから惣菜パンまで種類も幅広く、つい選ぶのに時間がかかってしまいます。人気No.1のパン、「おじゃが」はもちろん、クロワッサンは中がモチモチで本当に美味しいのでぜひ一度は食べてみてほしいおすすめ商品です!!

#### おすすめポイント!

米粉、玄米粉をメインにグルテンが添加された米粉のパンです。福井で作られている塩やはちみつを使用しています。



外観



店内の様子



クロワッサン

永平寺町松岡春日1-30  
営業時間 9:00~18:00 定休日 水曜日・木曜日・第3日曜日  
松岡駅から徒歩6分  
[www.instagram.com/komorebi\\_fukui.info?igsh=bTg5NG03dTlxMjJw](http://www.instagram.com/komorebi_fukui.info?igsh=bTg5NG03dTlxMjJw)

取材:藤川 桃永

あそぼう

まなぼう

くいしんぼう

## 福井県立大学 福井の学び舎

福井県立大学は永平寺、あわら、小浜にキャンパスを持ち、5学部9学科で構成される福井県の公立大学です。徹底した少人数教育や企業・自治体と連携した実践的な教育を実施する総合大学で、2025年度には恐竜をはじめ古生物学を中心に学ぶ恐竜学部、2026年度には地域のイノベーション創出を体系的に学ぶ地域政策学部(仮称)と新学部が次々と誕生し、地域社会が求める人材を育成しています。

県民の庭ともいえるキャンパスは福井県をまるごと学び舎とし、学生は永平寺町をはじめとする地域との連携で、様々な学びを得ています。2025年に設置された恐竜学部は、勝山市の恐竜博物館にキャンパスを構え、これまで多くの恐竜に関する研究を行ってきた福井県で、恐竜を含む古生物や地質学を学ぶことができます。永平寺キャンパス内の食堂は、学生以外に一般の方の利用も可能で、福井県の食材を使ったランチを食べることができます!

永平寺町松岡兼定島4-1-1  
松岡駅から車で7分  
X:@fukuipref\_univ Instagram:@fukuipref\_univ



虹が架かる永平寺キャンパス



永平寺町産や県産の食材を使用した学食



構内で見つけたどんぐり

取材:齊藤 穂南

あそぼう

まなぼう

くいしんぼう

## このまん間 すでにあるもので 豊かに暮らす

2022年に福井大学の学生が立ち上げた「このまん間」は素泊まり、短期滞在、レンタルスペース、シェアハウスとその人に合わせて多様な関わり方ができる古民家コミュニティスペースです。これら以外にも、みんなでご飯を食べたり、踊ったり映画を観たりと、地域内外の方々とゆるりと交流できるイベントも定期的で開催されています。永平寺町へ移住を考えている方や新たに地域内外の方々とながりたい!という方は一度、自分に合う方法で滞在してみてはいかがでしょうか?

### おすすめポイント!

永平寺町は人のつながりが温かいまちです。  
このまん間では、地域の方、大学生、  
県外から遊びに来た人などたくさんの方が  
集まる交流会を行っています。



地域のみなさんとご飯会



県外からお試しで1週間滞在



縁側で焚火会



体を動かすワークショップ

永平寺町松岡春日2-23  
営業時間 家主の気まぐれ  
松岡駅から徒歩10分  
instagram:@konoman.ma

取材:上田 侑来

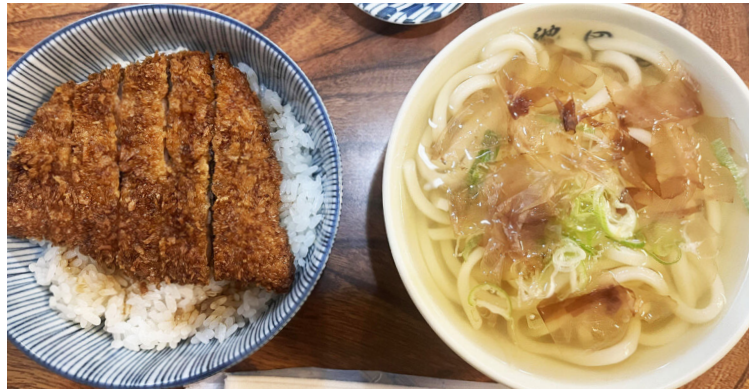
あそぼう

まなぼう

くいしんぼう

## 池田屋 飲食店 昔ながらの 隠れ家食堂

創業から約50年。松岡地区の路地裏にあるどこか懐かしさを感じる隠れ家的食堂です。「福井うめえ店」にも選出されました。ご夫婦で経営されており、ゆったりとした空間です。メニューが豊富で、比較的安価なのにボリュームー! 優しい味でほっとします。ソースかつ井や親子丼などは、甘めの味付けが特徴です。店主のおすすめは、ラーメンセットとカツ丼セットです。ぜひご賞味ください!



かつ丼セット

### おすすめポイント!

あっさりとした  
昔ながらのラーメンと、  
彩り良いチャーハンの  
ラーメンセットが人気です。



店舗外観



店内の様子

永平寺町松岡葵2-27  
営業時間 11:00~19:30 定休日 水曜日・火曜日午後(不定休あり)  
松岡駅から徒歩5分

取材:松澤 柚希

あそぼう

まなぼう

くいしんぼう

## 松岡駅 帰りたくなる みんなのホーム

1914年に開設された趣ある駅。駅舎は白のペンキが塗られた壁に瓦屋根といった和洋折衷の造り。駅舎内は夏場はエアコンが効き、冬場は暖房が効いた快適スペース。珍しいホーム遮断機もおかれているため映えること間違いのないスポット! 駅員さんも気さくで落ち着く雰囲気です。



木造の駅舎



駅舎内の様子



ホーム遮断機



ホームからの眺め

永平寺町松岡神明1丁目98-1  
[www.echizen-tetudo.co.jp/station/10.html](http://www.echizen-tetudo.co.jp/station/10.html)

取材:熊谷 悠

あそぼう

まなぼう

くいしんぼう

## 薬師防災公園 楽しさと安全を 両立する公園

永平寺役場から徒歩10分の住宅街の中に位置する小さな公園です。小さいながらも滑り台や砂場があり、子供たちがのびのびと遊べるスペースも十分あります。また、公園は花壇に囲まれており、植物に囲まれた居心地のよい空間となっています。季節によって雰囲気も変化し、四季の移り変わりを公園で遊びながら感じることができます。



園内にあるすべり台



電車も眺められます

永平寺町松岡薬師3丁目6

取材:蚊戸 瞭汰

# 永平寺町への 移住者インタビュー



世界30カ国見てきたけど、

なぜか福井県永平寺町がしっくりきた。

世界1周を経験した三矢楓さん。コロナ期間にも旅への欲求は収まらず、もともと友人が多かった福井県に度々通うように。そして、福井の人の温かさやシェアハウス「このまん間」に惹かれ、2024年2月に本格的に福井県永平寺町に移住しました。現在は、フリーランスのファシリテーターや高校生のキャリア教育のプログラムマネジメント、ZEN AIR EIHEIJIのコーディネート、「このまん間」の運営など幅広く取り組んでいます。

京都から福井に移住してきて、消費行動が変化したと三矢さんは語ります。「京都では安いから、便利だからで買い物をしていたけど、福井に来てから顔が見たいから、お世話になっているからという買い物の仕方になった。このお互いの顔が見える関係性をこれからも大事に暮らしていきたい。その上で、人との繋がりを創発する場を提供できたらと思う。」人との繋がりによって永平寺町に引き寄せられてきた三矢さんは、永平寺町の魅力の1つであるコミュニティをさらに面白くしようとしています。

(文・上田侑来)



永平寺町に移住して手に入れた、ゆとりある生活。

西川朋子さんは、2022年に旦那さんの転職に伴い、愛知県から永平寺町へ娘さんと共に3人で移住してきました。永平寺町には多くの移住支援制度があり、西川さんも永平寺町の移住サポートやU・Iターン支援金などを利用されました。

現在は、地域おこし協力隊で農業をしており、ハウスで栽培されているシャインマスカットの加工作業を行っています。愛知県に住んでいた頃と今では大きくライフスタイルが変わったと西川さんは語ります。移住前は、朝早く保育園に娘さんを連れていき、午後7時過ぎに迎えに行くというスケジュールだったものが、移住後は午後5時半までには迎えに行けるようになり、自分にも娘さんにも気持ちのゆとりができるようになったそうです。

(文・中島千紗姫)

自然も子どもも地域で育む！

神奈川県から永平寺町に家族5人で移住した中野沙織さん。コロナ禍に旅行で訪れた永平寺町に魅力を感じ、2023年4月、もともとは空き家であった築60年の一軒家で新生活をスタートさせました。永平寺町は子どもを地域で育てるという意識が強く、地域の人との結びつきを強く実感しています。

現在はまちづくり株式会社ZENコネクトに出向し、農業振興という粋のなかで、ZENコネクトが所有するハウスでのブドウ栽培に取り組んでいます。もともと農業に興味があり、自ら地域おこし協力隊に志願しました。剪定や草刈りなどの体力を使う仕事に加え、データ記録なども行い、繁忙期には一日中ハウスで作業をすることもあるそうです。休日は、お子さんとピクニックに出かけ、自然が豊かな永平寺町を楽しんでいます。今後の展望を伺うと、のびのびと自然を満喫しながら、ゆくゆくは生産者側に入り、次世代に農地を残す手伝いがしたいと語ってくれました。

(文・松澤柚希)

